

ハンツウジャンプ!

広島医療生協 三次支部
 三次市三次町 310-4 (県北事務所内)
 TEL:(0824)65-6056 FAX:(0824)64-8445

作木診療所を紹介します!!

害獣駆除・防除・ジビエについて

『Sさん、お待たせしました!』とカーテンを開けて声をかけてくださる先生。診察室でも『どうですか?』と身を乗り出して優しく聞いて下さるので思わずしゃべってしまうことがよくあります。ゆっくりと時間をかけて聞いてもらえるので、自分の言葉で話すことができます。『もうないですか?』と聞かれると『これは言ってもいいのかな?』と、それほどでもないことも時間をかけて思い出しながら言うと、緊張していた心がほぐれ、いつの間にか、時間はかかるけれども普段なんとなく気になっていたことも出すことができ、先生と一緒に考えることができるようになっていきます。そして、ひとつひとつ『相談できてよかったな〜』という思いをもって帰ることができるのです。

待合室には患者さんが色紙で作った千羽鶴や季節の花が飾られ、畳のコーナーでは赤ちゃんやお年寄りがくつろげるようにと炬燵が置かれ、絵本や雑誌も置かれています。待合室のゆったりとした雰囲気の中にと一人一人の患者さんが大事にされ、丁寧に患者さんと一緒に食生活など生活全体をどうすればよいかを考えてもらえるということで安心ができます。

また必要な時には診療所から専門の病院に紹介状を書いてつなげてもらえるということも安心できることです。

年齢を問わず、内科でも外科でも小児科でも、なんでも相談ができ、安心してかけられる診療所が身近にあるということが健康な生活を送るうえでとても心強いです。

先進治療のできる専門病院も必要ですが、こういう中山間地の住民の身近にあり、そこに住む人たちのための診療所こそがもっとも増え、住民の生活を支え、生活の質を豊かにできるようになってほしいものです。

(正重)



近年は、猪・鹿・アライグマの害獣に対して農林水産省は都道府県を通してそれらの対策を講じています。



○防除について

- ・電気牧柵(でんきぼくさく)等に対して補助金を支給して対策を講じています。

○駆除について

- ・箱ワナの設置、狩猟資格取得(第1種 罟)について補助金が支給されています。(領収書と一緒に申請)

庄原市では、『庄原市有害鳥獣処理事業運営協議会(ジビエ工房)』が一定のルールに基づいて対応しています。

『害獣と害鳥』については、地域で対応することが大切です。様々な事由から地域にあっては『女性の参画』がどうしても必要になってきます。地域での十分な話し合いの中に女性も入って地域で検討する、対策を講じる。とても必要なことです。また箱ワナに入った猪や鹿の屠殺は、地元の猟友会が相談ののってくれます。

(池田 範行)

えのかわ訪問記



3月になり、桜の開花が楽しい季節となりました。季節の変わり目で体調や気持ちの変化も起こりやすい季節にもなります。皆さん、お変わりなくお過ごしですか?

今月は“健康チェック”の取り組みを紹介します。

毎月第3月曜日 11時から、えのかわ事務所の横の組合員ルームで健康チェックを行っています。毎月テーマを決めて、

血圧・体重・体脂肪率・BMI(肥満度)内臓脂肪率・基礎代謝・体内年齢などの基礎チェックから、足指力(足の指の握る力のことで、鍛えることにより転倒の防止にもつながります)の測定、健康相談、爪切りなど、えのかわの看護師も参加し地域の健康づくりに取り組んでいます。

参加者は組合員さんに限らずどの年代、どんな方でも参加できます。近所の方など声をかけて頂き、皆さんで楽しく健康づくりをしていきましょう!!

またこういった機会を通して、えのかわ看護師も皆さんと交流ができたらな、と思っています。

テーマなど、詳しくは支部ニュースでご確認いただければと思います。お気軽にご参加ください♪

(山川)



在宅介護、療養のご相談は、えのかわへ

訪問看護ステーション えのかわ

TEL 0824-64-8444

えのかわ 新パンフレット出来上がりました!



ご不明な点などございましたらお気軽にご連絡ください♪

